

生成 AI 活用による新機能「NeoPilot」R2 を発表

複数 LLM の文脈的応用と業務画面の即時作成が可能に

ローコード/ノーコード開発プラットフォーム Contineo（コンティネオ）の機能をさらに拡充

インディカス・ソフトウェア・ジャパン（本社：東京都千代田区麹町、創始者/代表取締役：シルパ・ヴァパリ）は、デジタルファクトリ、テレマティクス、医療、スマートシティなど様々な分野で導入実績のある革新的なローコード・ノーコード（LCNC）開発プラットフォーム「Contineo（コンティネオ）」の新機能として、生成 AI をアシスタントとした対話式アプリケーション自動生成機能「NeoPilot（ネオパイロット）」を 2024 年 4 月にリリースしております。今回新たに以下の新機能を搭載した「NeoPilot」R2 を本年 1 月末にリリースします。。

2024 年 4 月に初登場した「NeoPilot」は、生成 AI を活用して業務要件に基づいたアプリケーションを数分で自動生成する画期的な機能ですが、今回発表する「NeoPilot」R2 ではさらに強力な新機能を追加し、開発の迅速化と最適化をさらに進化させました。

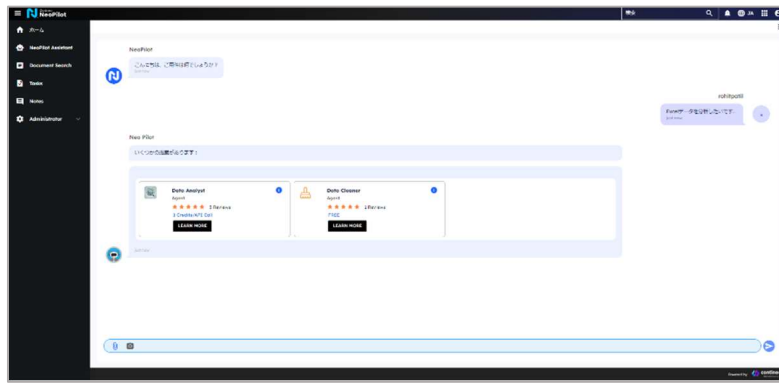
複数の LLM（大規模言語モデル）と連携可能な文脈的 AI エージェントオーケストレーター

新たに搭載された AI エージェントオーケストレーターにより、生成 AI エージェント及びこれらを活用する生成 AI アプリケーションを開発することが可能になります。エージェントオーケストレーターはユーザーの意図を解析し、マーケットプレイスから適切なエージェントを推奨します。ユーザーにより実行される生成 AI エージェントは、途中経過をユーザーと確認を取りながら、思考の連鎖（CoT: Chain of Thought）を真似した複数のタスク（パイプライン）を実行します。エンドユーザーの要求に対し最適と判断した LLM を選択し、最も適した提案を行うことができます。さらに、エージェントを Contineo アプリケーションと連携することにより、結果を DB に蓄積でき、エンドユーザーは常にアプリケーションコンテキストを元にした最新且つ最適な結果、トレンド解析又は通知を得ることができます。そして、LLM だけではなく、ベクターDB、グラフ DB 等 RAG 技術を利用したエージェント開発も可能になります。また、テキストプロンプトだけではなく、Word、Excel、PDF、画像など様々な入力を可能にしたマルチモーダルエージェントが構築できます。

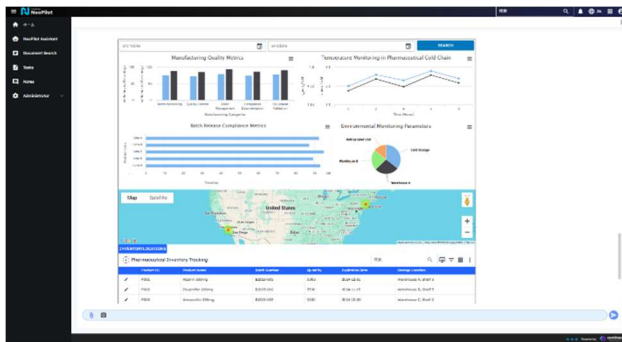
NeoPilot を利用して、社員の感情分析、トラブルシューティング、データアナリスト、MA ツール、リクルートアシスタント、図面から BOM の作成、ドキュメント変換、動画サマリー、伝票入力、など大量データ解析、業務の効率化又はタスクの自動化を行う様々なエージェント及び生成 AI アプリケーションが構築でき、マーケットプレイスにてマネタイズが可能になります。

Contineo アプリケーションビルダーエージェント

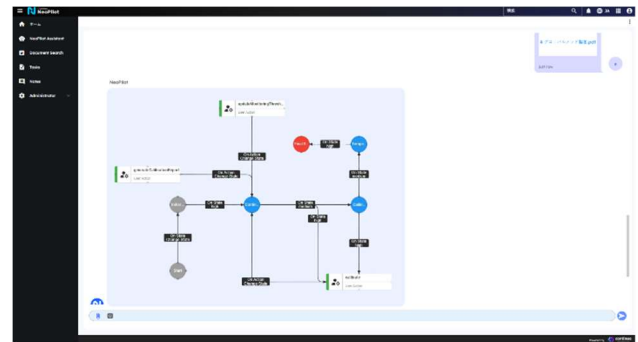
「NeoPilot」R1 では、業務要件プロンプトに基づいた業務をデジタイズ化するフォームアプリケーションを数分で自動生成及び実行でき、データのインポートエクスポート、アクセス権限設定、変更履歴閲覧がすでに可能になっています。さらに、対話式で機能追加、仕様変更もできるようになっています。今回リリースする「NeoPilot」R2 では、要件をテキストプロンプト、Word、PDF、画像で示すことができ、フォームだけではなく、BPM および簡易ダッシュボードと共に必要なデータ取得処理まで自動生成できるため、ビジネスユーザーでも本格的なアプリケーションを構築することが可能になります。



意図解析後適切なエージェント又はアプリをご提案



自動生成ダッシュボード



自動生成 BPM

NeoPilot Craft: アプリ内 UI デザイナー

これまでアプリケーションの UI デザインには多くの手間と時間がかかっていましたが、NeoPilot R2 のアプリ内 UI デザイナーでは、実行中のアプリケーション内から直接、UI の追加や変更ができ、即座にリリース可能となります。これにより、エンドユーザーでも、業務のニーズに合わせて迅速にフォームまたはダッシュボードを追加又は改善することができ、社内DXの加速化を実現できます。

NeoPilot Workflow: アプリ内 BPM（ビジネスプロセスマネジメント）デザイナー

同様に、アプリ内 BPM デザイナーによって、実行中のアプリケーション内から直接、業務プロセスやワークフローの追加・変更がより簡単に行えるようになり、ビジネス要件の変化に素早く対応できます。これにより、開発サイクルがさらに短縮され、企業はよりスピーディに新しい機能を展開できるようになります。

「NeoPilot」R2 がもたらすメリットとは

「NeoPilot」R2 は従来の開発手法からパラダイムシフトをもたらし、SIer、コンサル業者、エンドユーザーにさまざまな変革をもたらします。業務要件の策定から支援し、数分で機能設計、データベース設計が完了され、画面生成後、インフラ構築 & アプリケーション導入（IaC）、導入、単体テストまで自動化されます。上流だけではなく下流工程、DevOps にかかる時間が劇的に短縮されるのはもちろんのこと、生成 AI アプリケーション開発が可能となります。又、要員スキルのばらつきによる設計品質の劣化も解消し、テスト自動化によりさらに品質向上が図れます。

加えて、要員不足に伴う機会損失や納期/検収遅延の抑制、RoI の向上に貢献します。

業務要件が完全に固まっていない状態でもアジャイル的に、アプリケーションを自動生成し、検証を行いながら徐々にブラッシュアップできることにより、急速に変化するビジネス要件、社会事情に迅速に対応できます。

開発言語、CI-CD、クラウドインフラなど複雑な技術ノーハウがなくても、今後市民開発者（業務ユーザー）が社内DXの加速化を強力に推進する上でも不可欠なツールとなります。

今後も生成 AI を利用した新機能を順次リリース予定

今後も生成 AI の技術を順次、ローコード・ノーコードプラットフォーム Contineo に搭載していく予定です。

- ・生成 AI を搭載したアプリケーション・マイクロサービスの自動生成
- ・自然言語からさらなる処理ロジックの自動生成
- ・機械学種・DL アルゴリズムの自動生成
- ・セルフサービスデータインサイトプラットフォーム（オンデマンドデータプロダクト）
- ・組み込みエッジアプリケーションの自動生成
- ・IoT データ収集・ビッグデータ処理の自動生成
- ・多様なタスク自動化エージェント開発

「Contineo」の主な導入事例

日本：テレマティクス、フリートマネジメント、カーシェアリング、スマート什器・自販機、太陽光発電監視 異常監視（ビデオ/AI 連携）他

米国：米国法執行機関 ケースマネジメントソリューション、振動解析による予測診断

インド：医薬品工場向け 21CFR Part11 準拠「統合デジタルプラットフォーム」、自動車工場用 OEE 監視、資産メンテナンス、5 S 監査、KPI 監視、各種生産設備遠隔監視 他

「Contineo」のパートナーを募集中

インディカスソフトウェアジャパンでは「Contineo」の各種パートナープログラムを用意しております。

販売セールスパートナー、コンサルティングパートナー、開発インプリメンテーションパートナー、スタートアッププログラムパートナー、大学連携パートナー、トレーニングパートナー

お問い合わせ先

インディカスソフトウェアジャパン

e メール：sales@indicussoftware.com

インディカスソフトウェアジャパンについて

【会社概要】

社名：インディカスソフトウェアジャパン

本社所在地：東京都千代田区麹町 6 - 2 - 6 H1O ビル 4 階

創始者/代表取締役：シルバ ヴァバリ

設立：1997 年 12 月

事業内容：AI x IoT ローコード・ノーコードプラットフォーム Contineo 及び SaaS サービス・製品の販売。システム受託開発。

製品 HP：生成 AI スーパーアシスタント NeoPilot(<https://contineo.world/jp/neopilot/>)

最先端ローコード・ノーコードプラットフォーム Contineo(<https://www.contineo.world/jp/>)